

【グラフの見方】

左側の〈保護者〉〈生徒〉それぞれの設問に対し、左側のグラフが保護者の回答を、右側のグラフが生徒の回答をまとめたものである。グラフは、青：そう思う、赤：どちらかといえばそう思う、黄緑：どちらかといえばそう思わない、紫：そう思わない、で表し、左から順に1年、2年、3年、学校全体を表している。

- <保護者1> 附属中は教育方針をわかりやすく伝えている。
<生徒1> 先生方の話から、附属中生として何を求められているか理解できる。

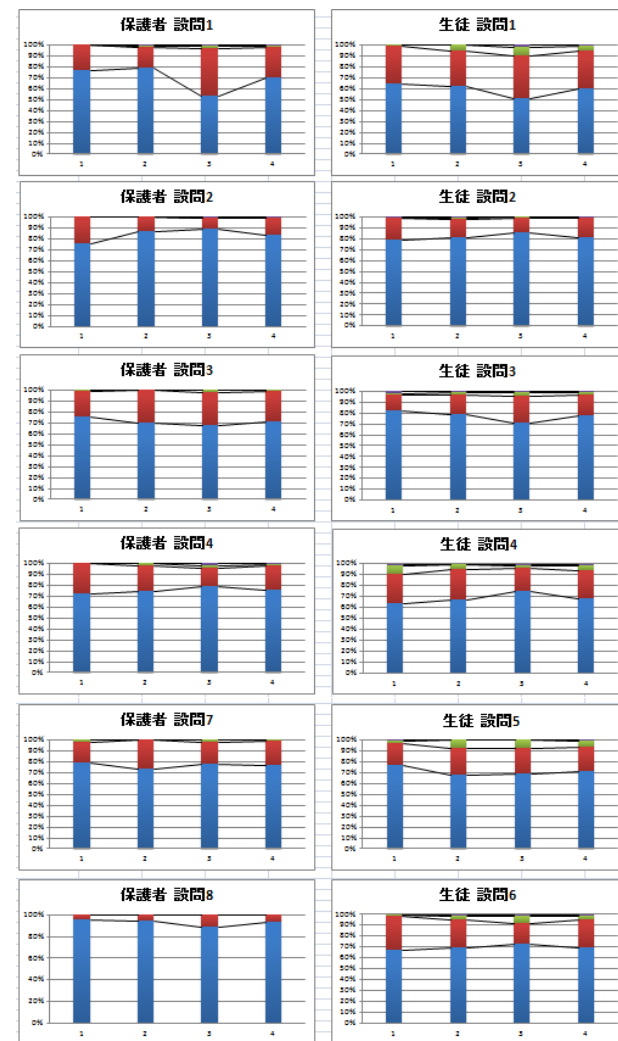
- <保護者2> 附属中に通わせて良かったと思う。
<生徒2> 附属中に通って良かったと思う。

- <保護者3> 附属中の行事は子どもたちが生き生きと活動するように工夫されている。
<生徒3> 附属中の行事は楽しい。

- <保護者4> 海外の学校との交流は子どもたちにとって有益である。
<生徒4> 海外の学校との交流は将来の自分に役に立つと思う。

- <保護者7> 附属中には活気があると感じる。
<生徒5> 附属中には活気があると感じる。

- <保護者8> 異学年との交流や社会人との交流を企画することは子どもの成長にとって良いと思う。
<生徒6> 異学年との交流や社会人との交流は、学ぶことが多い。



<保護者 9> 附属中の授業は教師が一方向的に教え込むのではなく、学び合いを大切にしている。
 <生徒 7> 授業は学び合いや話し合いが多く、自分の考えを述べたり、人の話を聞けたりするので、学びがいがある。

<保護者 10> 附属中の授業は子どもに意欲をもたせ、わかりやすく工夫されている。
 <生徒 8> 授業はわかりやすく工夫されている。

<保護者 11> 自分の子どもの成績は、学習面での努力や成果が適切に評価されている。
 <生徒 9> 私の学習面での努力や成果がきちんと評価されている。

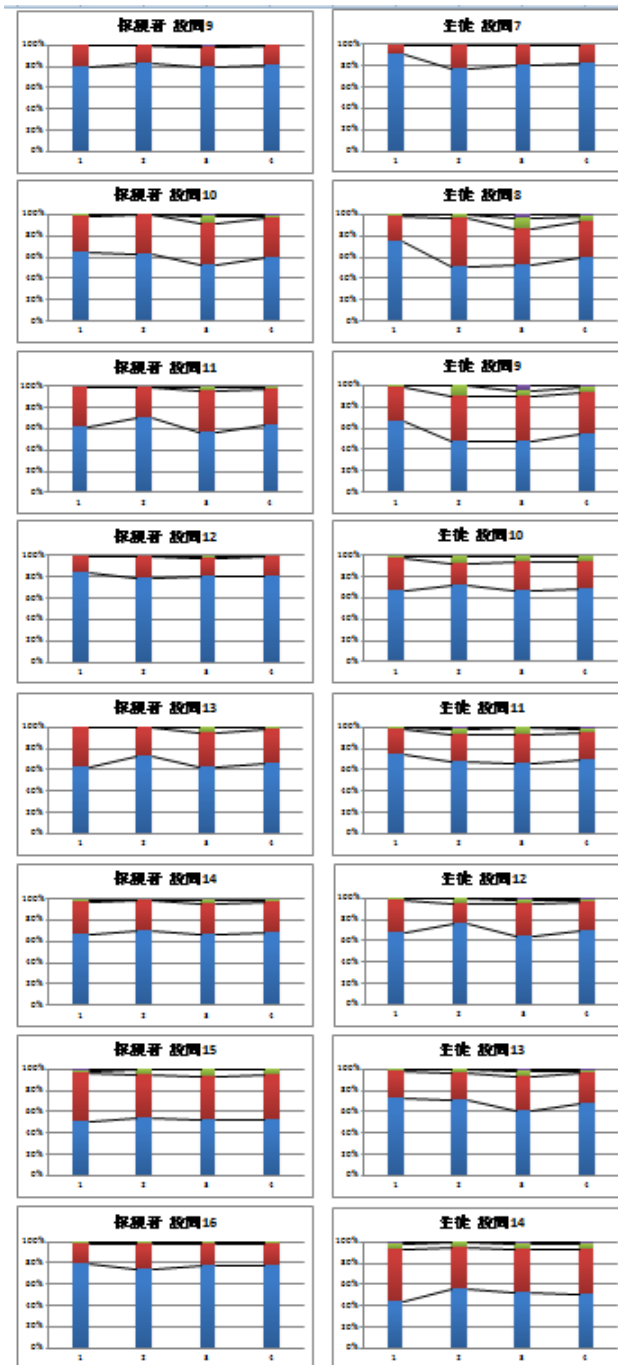
<保護者 12> 道徳の時間は大切だと思う。
 <生徒 10> 道徳の時間は仲間のいろいろな考え方を知ることができて興味深い。

<保護者 13> 附属中の総合的な学習の時間は、工夫されており、有意義である。
 <生徒 11> 総合的な学習の時間で学んだことは、自分の将来に役に立つと思う。

<保護者 14> 自分の子どもは委員会活動や行事に協力的に取り組んでいると思う。
 <生徒 12> 学活や委員会活動では、みんなと協力して活動している。

<保護者 15> 自分の子どもは主体的に活動していると思う。
 <生徒 13> 私は学級や学年のために進んで仕事をしたいと思う。

<保護者 16> 自分の子どもは学校や学級の一員として楽しく生活している。
 <生徒 14> 私は学級から受け入れられていると思う。



<保護者 17> 自分の子どもは友達を大切にしている。

<生徒 16> 私はわけへだてなく友達と接し、進んで友達をつることができるなど、友達を大切にしている。

<保護者 18> 自分の子どもは、社会のルールや学校のきまりを守っている。

<生徒 17> 私は中学生として、学校のきまりやバスのマナーなどを守っている。

<保護者 19> 教師は、生徒や保護者の悩みや相談に親身になって対応している。

<生徒 18> 先生方は、悩みや相談事に親身に対応してくれる。

<保護者 20> 教師は、子どもたちの良さを認めて褒めたり、間違った行動に対してはしっかりと、きちんと指導している。

<生徒 19> 先生方は、良いことや努力をしたときにほめてくれたり、間違った行動のときにはしっかりとするなど、きちんと指導してくれる。

<保護者 21> 子どもにとって教育実習は負担ではないようである。

<生徒 20> 教育実習は負担ではない。

<保護者 22> 附属中の授業は、体験的・活動的なものが多く、自分が学生の時もこのような授業だったら良かったのと思うことがある。

<生徒 21> 附属中の授業は、体験的・活動的なものが多く、学びがいろいろある。

<保護者 23> 子どもにとって、研究大会はたくさんお客さんが来るが、特に負担になっている様子はない。

<生徒 22> 研究大会はたくさんお客さんが来るが、特に負担になることはない。

